車止め（取外し式）

取付説明書 －擬木製－

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

■梱包明細書

1擬木車（取外し式）セット

	名　　称	員 数
①	本体	1

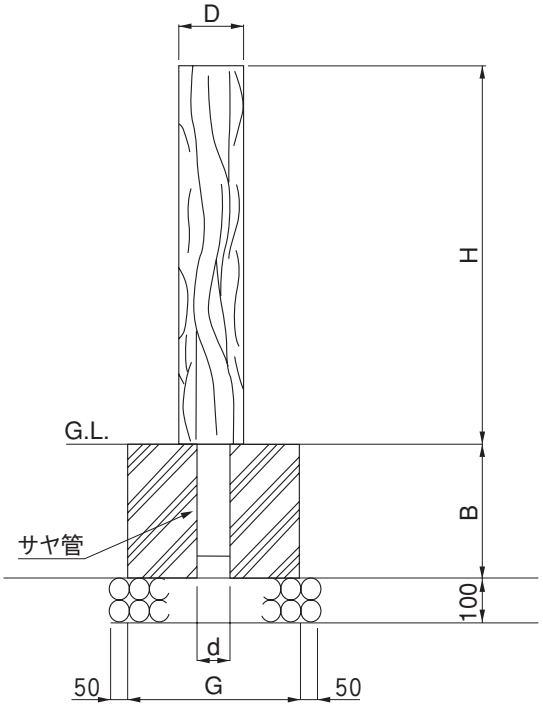
＜注意＞

- TM-64P 063は、本体受け用のサヤ管に塩ビ管（VU75）をお客様がご用意ください。
- TM-64P 068は、本体受け用のサヤ管に口125×H300鋼管をお客様がご用意ください。
- TM-64P 070は、本体受け用のサヤ管は使用せず、本体を受けるための穴をあけて打設された基礎に直接設置する構造になっております。

1.基本寸法図および施工図

1-1 サヤ管を使用する場合

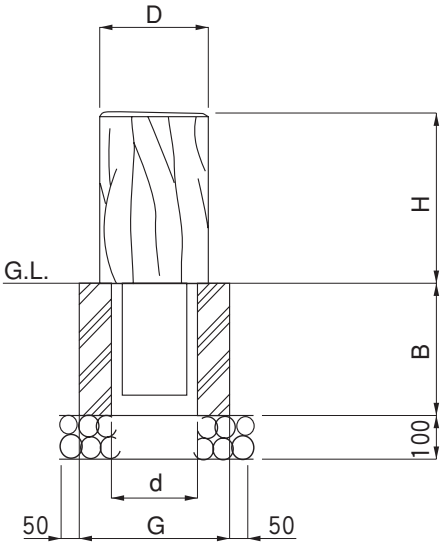
・ＴＭ－64Ｐ 063
・ＴＭ－64Ｐ 068



名　称	H	B	D	d	G
TM－64P063	900	300	φ150	φ89.1	400□
TM－64P068	650	300	250□	125□	400□

1-2 サヤ管を使用しない場合

・ＴＭ－64Ｐ 070

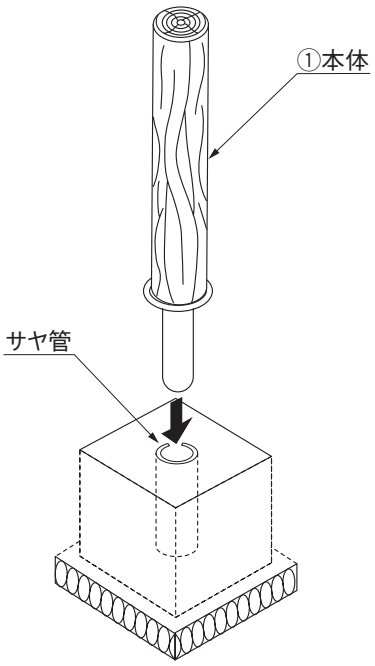


名　称	H	B	D	d	G
TM－64P070	400	300	250□	200□	350□

＜注意＞

- 上記姿図は、ＴＭ－64Ｐ 063 のものです。

2.サヤ管を使用する場合の施工



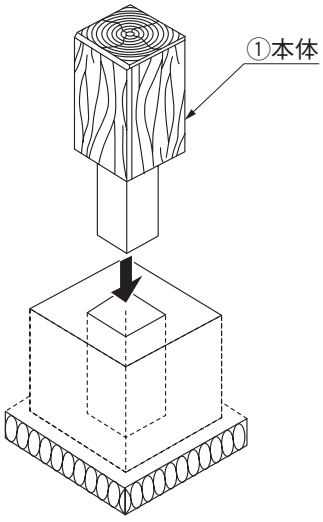
❶ サヤ管をセットして基礎を打設してください。この時、サヤ管は垂直になるようセットしてください。

❷ 基礎が完全に硬化するまで養生してください。

❸ 本体を設置してください。

＜注意＞
- 水はけを良くするために必ず割栗石を敷いてください。

3.サヤ管を使用しない場合の施工



❶ 本体を受けるための穴を型枠等で確保して基礎を打設してください。

❷ 基礎が完全に硬化するまで養生してください。

❸ 本体を設置してください。

＜注意＞
- 水はけを良くするために必ず割栗石を敷いてください。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
  硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

- ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
Z050

201108E_1042